



困われた街 買う安心

11日未明、潮の香りの中、警備員が懐中電灯を手でフェンス沿いに見回っていた。暗闇に白い光線が揺れる。兵庫県芦屋市の浜辺にある



高さ2・15メートルの電動ゲートがゆっくり開くと、高級車の中に滑り込んだ。兵庫県芦屋市、金成写す

ペルポルト芦屋。マリーナを備えたこの住宅地は、日本初とされるゲーテッド・コミュニティ（要塞の街）だ。敷地は甲子園球場のグラウンドの1・5倍。外周は高さ約2メートルのフェンスと赤外線センサー、監視カメラ数十台に守られ、正面ゲートの脇では数人の警備員が24時間態勢で目を光らせている。

1区画400〜1千平方メートルの土地は1億〜3億円。米国のマリーナ運営会社の日本人が3年前に分譲を始め、いま7区画に美術館やレストランを思わせる邸宅が立つ。

をにザを男で代よ
は、春、ム、れ、感、工、真、か、ン、ッ、白